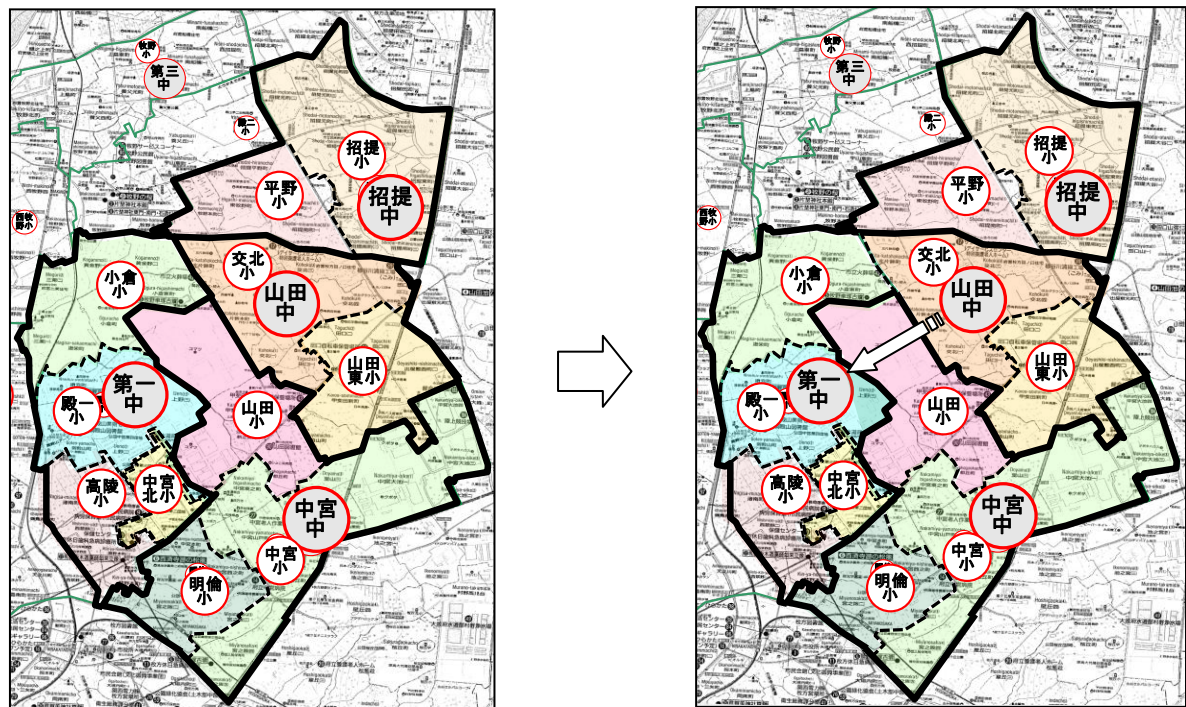


★ (方策番号) 中部-Q

(7) 山田中学校

- 第一中学校と統合する
ア. 第一中学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・児童数の将来推計

(現行推計)

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
山田中	学級数 (CL)	8 (1)	10	11	11	10	10	10	9	6	6	6	6
	生徒数 (人)	235 (1)	312	348	358	348	361	362	280	224	189	177	153
第一中	学級数 (CL)	17 (2)	17	16	17	17	17	17	20	18	15	15	15
	生徒数 (人)	597 (7)	594	577	602	617	609	637	720	649	591	566	560

(統合後の推計)

		H27	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校 中学校	学級数 (CL)	22 (2)	25	26	27	27	24	21	21	18
	生徒数 (人)	832 (8)	965	970	999	1000	873	780	743	713

(2) 住宅開発等の情報

- ・中宮北小学校の北側隣接地に位置する元国家公務員宿舎は、公共施設として利用される見込み。
- ・殿山第一小学校区では、近年、大規模な集合住宅が建設され幼児、児童数の増加があったが、今後は、周辺の土地利用状況等から新規の大規模な住宅開発は見込めない。
- ・山田東小学校は、校区内に一部農地が存在するものの、多くは既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない、また、国道1号より南部の区域についても市街化調整区域であり、新規の住宅開発は見込めない。
- ・交北小学校及び山田中学校の周辺は、市街化調整区域であり、多くの農地が存在しているが、その他の地域は既存の住宅地であり、用途地域等から新規の住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

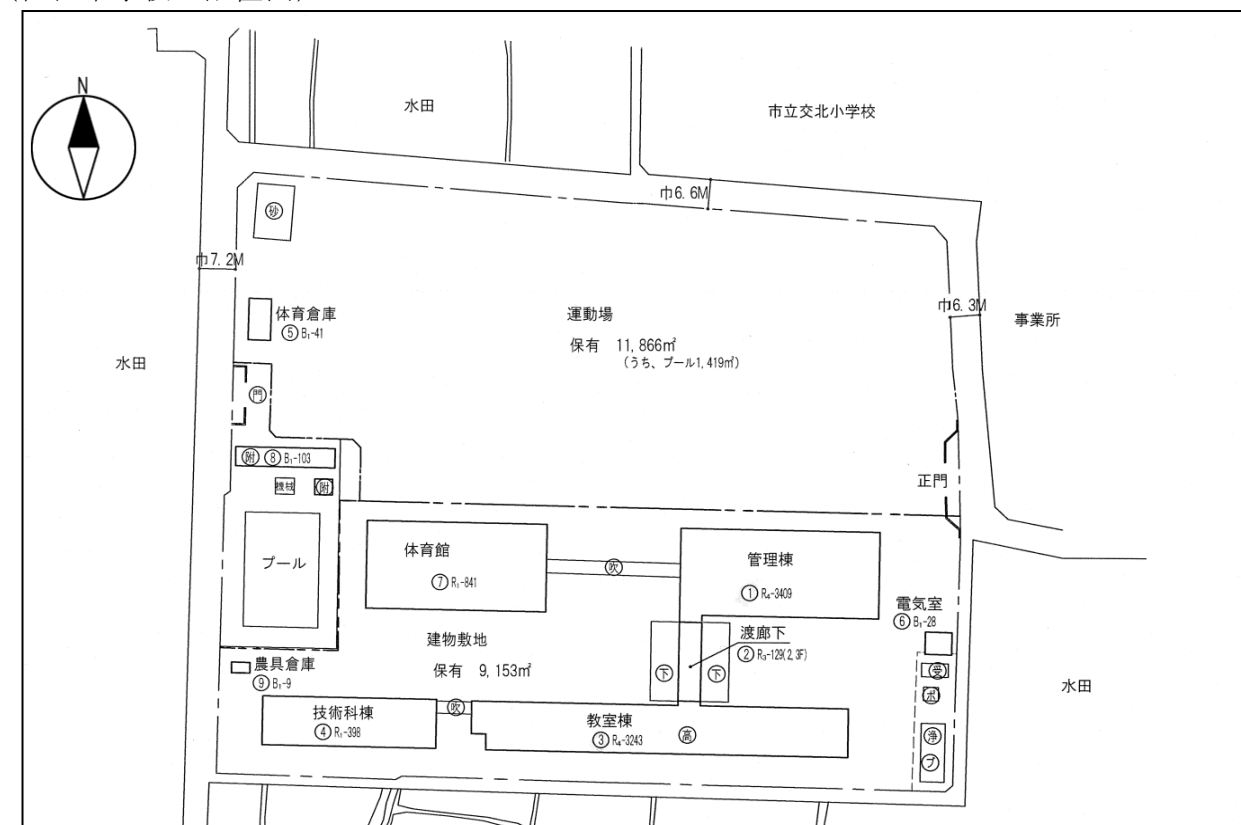
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
山田中学校	9,153 m ²	11,866 m ²	—	21,019 m ²	法敷なし。整形。
第一中学校	1,5179 m ²	15,459 m ²	—	30,638 m ²	法敷あり。台形。

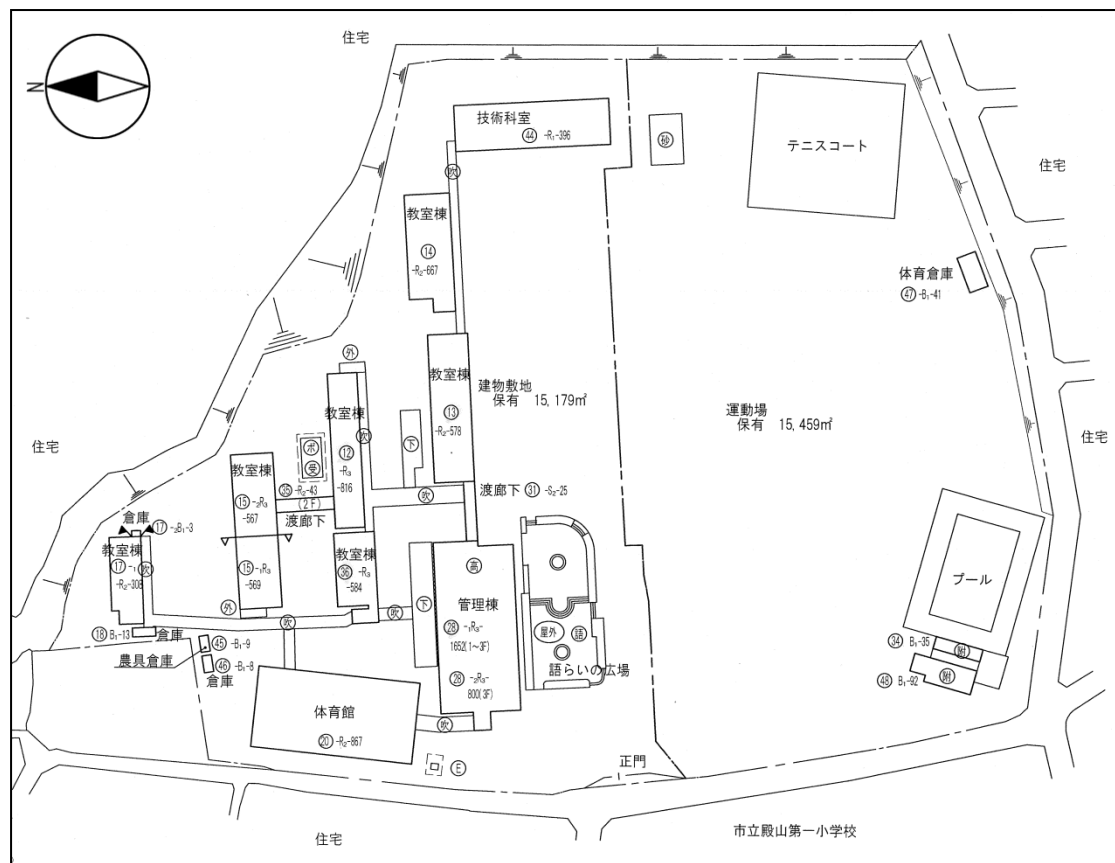
* 中学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大生徒数 (1,000人)	8,400 m ² (*721人以上=8,400 m ²)
-----------------------	--

(山田中学校 配置図)



(第一中学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積	
山田中学校	校舎(保有教室数:29教室)						7,050
	管理棟	1	R	4	S58.3.1	3,409	
	教室棟	3	R	4	S58.3.1	3,243	
	技術科棟	4	R	1	S58.3.1	398	
	体育館	7	R	1	S58.3.1	841	
	その他					310	
第一中学校	校舎(保有教室数:34教室)						6,629
	教室棟	12	R	3	S41.8.1	816	
	教室棟	13	R	2	S39.3.1	578	
	教室棟	14	R	2	S39.3.1	667	
	教室棟	15	R	3	S44.3.1	1,136	
	管理棟	28	R	3	S47.3.1	2,452	
	教室棟	36	R	3	S50.9.1	584	
	技術科室	44	R	1	S55.8.1	396	
	体育館	20	R	2	S46.2.1	867	
	その他					313	

* 中学校設置基準面積 (校舎)

統合した場合の最大生徒数 (1,000 人)	5,320 m ² (*3,240 m ² + 4 m ² × (1,000 人 - 480 人))
------------------------	---

(3) 施設整備の予定

(山田中学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設 (建築後 30 年以上)

(第一中学校) 学校施設整備計画の第1期実施計画整備予定施設

平成 30 年度～平成 31 年度工事实施予定 (教室棟 13.14.15)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校
	ア 第一中学校敷地に設置
最大時における必要教室数	36 教室 (通常学級 27CL + 支援学級 2CL + 多目的室等 7 教室)
パーテーション対応時	33 教室 (通常学級 27CL + 支援学級 1CL 教室 + 多目的室等 5 教室)
不足数 (パーテーション対応時)	2 教室 (不足なし)
増築等の方法	必要なし

3. 通学区域

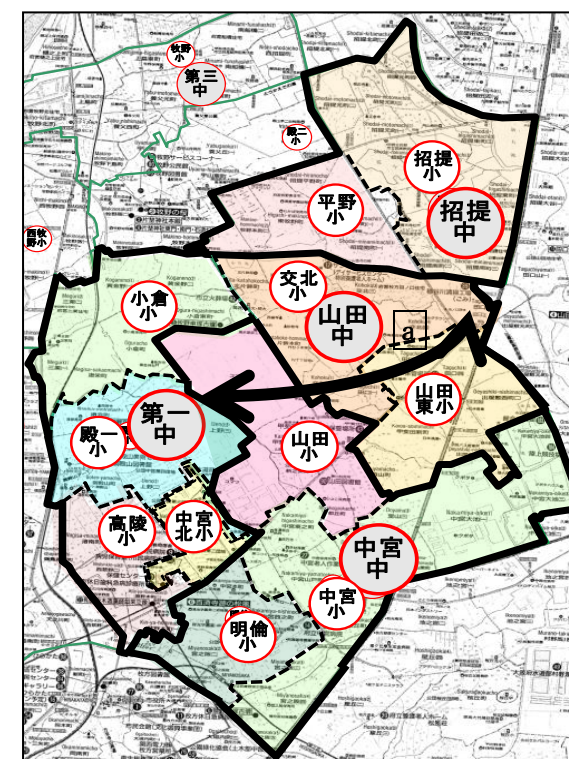
(1) 最長通学距離

(現行)

学校名	最長地域	距離
山田中学校	須山町 81 番付近	約 1.6km
第一中学校	禁野本町 2 番付近	約 2.2km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距離
ア 第一中学校敷地に設置	交北 4 丁目 585 番付近 …… a	約 2.7km



★ (方策番号) 中部Q

(7) 山田中学校

(2) 校区の状況

	統 合 校
	ア 第一中学校敷地に設置
不自然な通学 様態の有無	中宮中の通学区域を通過して、通学する可能性がある。
地形地物による 地域分断の有無	国道 1 号線（ただし、国道 1 号より東側は、工場や倉庫、店舗、農地であり、住宅地はない）、主要地方道京都守口線、府道枚方交野寝屋川線、府道杉田口禁野線、京阪電鉄本線あり。
校区における 学校の位置	東西方向のやや中央寄り、南北方向のほぼ中央寄りに位置する。
通学区域の 広さ・形状	東西方向 3.2km 南北方向 2.6km で、不整形
その他	—

4. 小中連携

	統 合 校
	ア 第一中学校敷地に設置
進学元小学校	交北小学校、山田東小学校及び高陵小学校、殿山第一小学校、中宮北小学校、小倉小学校
「一小一中の」 接続関係の確保	確保できるが、長距離通学となる地域が発生する。
小中一貫校（一体 型）の設置可能性	なし。
通学支援策等	—

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(2) 学校の沿革等

	山田中学校	第一中学校
設置年月	・昭和 58 年 招提中、中宮中から分離 開校	・昭和 22 年 開校（本年度創立 68 年）
沿革等		<ul style="list-style-type: none"> ・昭和 26 年 第二中に一部分離 ・昭和 35 年 第三中に一部分離 ・昭和 36 年 第四中に一部分離 ・昭和 46 年 中宮中に一部分離 ・昭和 48 年 招提中に一部分離 ・昭和 58 年 渚西中に一部分離